

第1回 FCワークショップ

【開催レポート】

国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構様（以下、NEDO）との共催、公益社団法人 高分子学会 水素・燃料電池材料研究会、公益社団法人 電気化学会 燃料電池研究会、公益社団法人 化学工学会 エネルギー変換デバイス・システム分科会、公益社団法人 日本伝熱学会 水素・燃料電池シンポジウムメンバーの皆さまのご協力の下、2030年以降の燃料電池ロードマップに沿った目標設定の共有と、新たな研究の創出を目的として第1回FCワークショップを3月31日（木）にハイブリッド形式で開催しました。（本催しは、新型コロナウイルス感染防止対策として主にリモート接続とし、配信会場への来場者に対しては検温、手指消毒、機材消毒を徹底の上、ソーシャルディスタンスを確保すると共に、常時マスク着用を徹底して開催しております。）

ワークショップはFC-Cubic雨宮の開催趣旨説明、NEDO PMの後藤様のご挨拶と取り組み状況のご説明に続き、全体討議として3/18に公開されたロードマップ改訂内容の再共有を実施しました。

その後、グループ討議として、参加者のご意向に合わせて下記3グループに分けた集中ディスカッションを行いました。

グループ①：「電解質・膜」をテーマとし、東京都立大学 川上先生をリーダーに
産業界からトヨタ自動車、デンソー、本田技術研究所の皆様より話題を提供。

グループ②：「触媒・担体」をテーマとし、山梨大学 柿沼先生をリーダーに、パナソニック、トヨタ中央研究所の皆様より話題を提供。

グループ③：「GDL・流路・触媒層」をテーマとし、九州大学 井上先生をリーダーに、豊田自動車、東芝エネルギーシステムズの皆様より話題を提供。

各Grともに産学の意見交換が活発に行われ、研究目標と必要性の背景、課題のポイントなどについて理解が深まるディスカッションとなりました。

この取り組みを通じて、次期NEDO研究の公募に繋がる研究テーマを創出すべく、次回以降の開催も企画しております、今回ご協力、ご参加いただいた産学の皆様に厚く御礼申し上げますと共に、引き続きご支援、ご協力の程、お願い申し上げます。



後藤様のご挨拶



討議の様子
グループ① 電解質・膜



討議の様子
グループ② 触媒・担体



討議の様子
グループ③ GDL・流路・触媒層

第1回 FCワークショップ

カーボンニュートラル実現に向けた新しいFC研究テーマの掘り起し

日頃PEFC研究に従事する、若しくは研究に関心のあるアカデミアの皆様と、PEFCメーカーを中心とする産業界の皆様との間で、PEFC課題および研究ニーズに関してワークショップ形式（非公開）で深い意見交換を行うことにより、新しい研究テーマを掘り起し、日本のPEFC研究を活性化させたいと考えています。

日時 2022年3月31日（木）

参加費 無料

会場 東京国際交流館及びオンライン

オンライン接続方法は、後日申込者にお知らせします。

- **共催：** 技術研究組合FC-Cubic
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
- **参加者：** 公益社団法人 高分子学会 水素・燃料電池材料研究会など
公益社団法人 電気化学会 燃料電池研究会
公益社団法人 化学工学会 エネルギー変換デバイス・システム分科会
公益社団法人 日本伝熱学会 水素・燃料電池シンポジウムメンバー
パナソニック株式会社
東芝エネルギーシステムズ株式会社
株式会社本田技術研究所
株式会社デンソー
株式会社豊田中央研究所
トヨタ自動車株式会社

アクセス

東京国際交流館 アクセスマップ

東京国際交流館 アクセス



■名称：国際研究交流大学村 東京国際交流館 ■住所：〒135-8630 東京都江東区青海2丁目2番地1号



東京国際交流館での対面参加を基本推奨しますが、オンラインでも参加可能です。

第1回 FCワークショップ^o

カーボンニュートラル実現に向けた新しいFC研究テーマの掘り起し

プログラム

アカデミアと産業界のエキスパートが集結し、足元の課題や将来のニーズについて議論します。コース討議では産学が双方向で直接意見交換し、新しい研究テーマ提案に繋がります。

時間	内容	講演機関	講演者 (敬称略)
13:00-13:05	趣旨説明	FC-Cubic	雨宮 一樹
13:05-13:15	NEDO挨拶 (PM)	NEDO	後藤 謙太
13:15-14:00	集合討議/ 大型商用 (Heavy Duty) アプリケーションの目標設定		
	技術ロードマップ検討の概要	みずほR&T	米田 雅一
	対象アプリケーション群とFCシステム目標	トヨタ自動車	山本 敦巳
	システム目標を達成する材料物性	豊田中央研究所	陣内 亮典
	材料開発における課題	FC-Cubic	朝岡 賢彦
14:15-16:00	コース討議 ※以下3つのコースに分けてそれぞれ討議		
① 電解質・膜	コースリーダー【高分子学会】	東京都立大学	川上 浩良 教授
	サブリーダー	本田技術研究所	田中 慎太郎
		デンソー	川村 淳
		トヨタ自動車	川角 明人
② 触媒・担体	コースリーダー【電気化学会】	山梨大学	柿沼 克良 教授
	サブリーダー	パナソニック	新谷 晴彦
		豊田中央研究所	陣内 亮典
			兒玉 健作
③ GDL・流路 触媒層	コースリーダー【化学工学会/伝熱学会】	九州大学	井上 元 准教授
	サブリーダー	東芝ESS	田中 孝幸
		トヨタ自動車	安藤 雅樹
16:10-16:30	集合討議/ まとめ		
	各コースの討議内容共有	みずほR&T	米田 雅一
	講評・閉会挨拶 (PL)	NEDO	木崎 幹士

申し込み

NEDOのWEBページからお申し込みください。* 3月11日より受付開始予定
参加申し込みされた方に会議参加の方法をご案内いたします。

申込締切

2022年3月25日(先着順)

問い合わせ

FCワークショップ事務局 e-mail: info-fc3@fc-cubic-event.jp